

2017 年 10 月 25 日

第 45 回東京モーターショー BMW プレス・カンファレンス・スピーチ

ビー・エム・ダブリュー株式会社
代表取締役社長
ペーター・クロンシュナーブル

挨拶

皆様、こんにちは！ Herzlich willkommen… Welcome！

BMW ブースへ、ようこそお越しくださいました。

本日、第 45 回東京モーターショーで、皆様が BMW ブースにお越しくださったことを大変嬉しく思います。

今回の当社のブースのコンセプトは、「ストーリー・オブ・ラグジュアリー」です。

BMW のラグジュアリー・セグメントの新しいブランド・アイデンティティと、新たなラインナップをご紹介します。

NHK 交響楽団の松田拓之さんと藤村俊介さん、素晴らしいバイオリンとチェロの演奏を、ありがとうございました。

ブース・コンセプトにぴったりな演奏で、ここにいるわれわれ全員が新しいブランド・アイデンティティが象徴しているラグジュアリーな気分になりました。

お二人にどうぞ盛大な拍手をお願いします！

業績

現在、2017 年の第 4 四半期に突入したところですが、ありがたいことに BMW グループは、非常に素晴らしい業績を上げています。

全世界での販売台数は、既に 180 万台を上回り、+3.7%の伸びを達成しています。

日本での成長率は、BMW が+3.2%、MINI が+4.5%、Motorrad が大幅増の+15.8%となっています。

当社はどのようにして年々成長を続けているのでしょうか。

前回の東京モーターショー以来、当社は数多くの重要な新モデルを導入してきました。

そしてラインナップは拡充を続けています。

本日、皆様には、アジア・プレミアとして新しいラグジュアリー・カー、そしてモーターサイクルをお見せします。

その中には、BMW Motorrad G310 GS も含まれます。このモデルは、普通自動二輪免許で運転可能なモーターサイクルです。

この商品の導入により、BMW のモーターサイクルのビジネスを更に拡大させます。

成功のもう一つの要因は、e モビリティです。

電動化車両は、当社の主要な成長セグメントとなっています。

先月、当社は全世界で 1 万台以上の電動化車両を販売しました。

ここ日本では、BMW 330e iPerformance および BMW 530e iPerformance の販売が特に好調です。

PHEV が販売を押し上げていると申し上げても過言ではありません。

また、ラグジュアリー・セグメントも成功に大きく寄与しています。

今回のブースのコンセプトである「ラグジュアリー」について、これからご説明したいと思えます。

Story of Luxury

BMW は、ラグジュアリー・セグメントにおける新しいブランド・アイデンティティを確立します。われわれの商品ラインアップの中で、最も高級なモデルの個性と位置付けがさらに洗練され、他の商品カテゴリーとの差別化が強調されます。

BMW 7 シリーズ、BMW 8 シリーズ、そして今後 BMW X7、BMW i8 ロードスターが加わり、ラグジュアリー・セグメントのファミリーを大幅に拡充します。

これらのモデルは、感情に強く訴えかけます。

感情に訴える真のモビリティ体験をもたらすことで、ラグジュアリー・セグメントのお客様特有のライフスタイルをさらに充実させます。

当社はこのたび、ラグジュアリー・セグメントにおける新しいブランド・アイデンティティを表す、同セグメント専用のロゴ・マークを導入しました。

このマークは、100 年前に初めて使用された円形ロゴをモノトーンで抑えた仕様にし、それに省略しない表記で、社名である「Bayerische Motoren Werke」を組み合わせたものになっています。

さて、本日最初にご紹介するモデルは、この新しくなったラグジュアリー・セグメントのブランド・アイデンティティを完璧に体現したモデルです。

BMW コンセプト 8 シリーズ

情熱、パワー、パフォーマンス。

BMW コンセプト 8 シリーズは、妥協のないスポーティなダイナミクスと現代的なラグジュアリーを示します。

このコンセプト・カーは、BMW 8 シリーズ クーペの外観を示唆しています。間もなく発売が予定されている量産モデルの BMW 8 シリーズ クーペと、このコンセプト・カーは、非常によく似ています。

そして、BMW コンセプト 8 シリーズは、ラグジュアリーな外観をまとったレーシング・カーです。厳密な試験をサーキット上で実施し、公道用に改良が重ねられてきました。

BMW では、「8」という数字は常にラグジュアリー・クラスのエモーショナルかつスポーティなクルマを象徴してきました。その例として、Z8、あるいは BMW i8 などが挙げられます。

BMW コンセプト 8 シリーズは、当社のデザインの未来、つまり「Less is more (より少ないこ

とは、より豊かなこと)」を表現し、また、私たちのラグジュアリー・カーであることを証明する「Bayerische Motoren Werke」の名を掲げています。

このクルマは、真のスポーツ・カーであり、真の紳士的なレーシング・カーであり、真のラグジュアリー・カーなのです。

BMW 6 シリーズ グランツーリスモ

皆様、これが「究極のドライビング・マシン」です！

この言葉は、新型 BMW 6 シリーズ グランツーリスモの本質を実に的確に表しています。

そうです、このクルマはまさに BMW 5 シリーズ グランツーリスモの「後継車」です。

その存在感、機能性、ダイナミクスのすべてが大幅に強化されており、それこそが、5 が「6」となった理由です。

ラインがよりスポーティかつダイナミックになっており、それでいながら乗客と荷物のためのスペースは以前よりも広がっています。

最大 150kg の大幅な軽量化と卓越したエアロダイナミクスにより、BMW 6 シリーズ グランツーリスモは優れたパフォーマンスを発揮します。

搭載されている「BMW コネクテッド・ドライブ」は、「革新の利便性」と「もしもの時に備える万全の安全性」を提供します。

また、このモデルには、最新の自動運転技術が搭載されています。

これによって当社は、BMW 初となる、高度自動運転車の量産モデルである BMW iNext を 2021 年までに発売する計画の実現に向けて、次の一步を踏み出します。

BMW M5

なんと素晴らしいサウンド、そしてなんと堂々としたクルマでしょう！

非常に人気の高い BMW 5 シリーズのラインアップを締めくくるのが、高性能スポーツ・モデルの BMW M5 です。

私にとってこのモデルは、M エンブレムを付けた BMW の中で最もエキサイティングかつ最先端の技術を誇るクルマです。

このモデルについて、覚えておいていただきたいことが 3 つあります。それは、

- 0-100km/h 加速が 3.4 秒、
- 600 ps、
- そして、4 輪駆動システム M xDrive です。

新型 BMW M5 には、定評ある BMW xDrive 技術に「M 固有」の開発を施した M xDrive が採用されています。

3 種類の異なるモードから選択可能で、最高のトラクションから完全後輪駆動まで、すべてを体感することができます。

また、インテリジェントな素材を組み合わせることで、BMW M5 のさらなる軽量化を実現しました。

BMW 5 シリーズの特徴であるビジネス面のあらゆる快適性を備えたスーパー・カーとして、あるいはレースの遺伝子を備えたビジネス・セダンとして、新型 BMW M5 は忘れがたい走

行体験をお届けします。

BMW コンセプト Z4

ドライビングは、あらゆる種類の感情を喚起します。そして時には、屋根のないスポーティなロードスターが何よりも最高の一台となります。

BMW コンセプト Z4 は心で運転するような典型的なロードスターであり、あらゆる意味において、活気があると同時に優美です。

このデザインをご覧ください。スムーズな曲線、短くなったオーバーハング、流線型かつダイナミックな印象。まるで、走行時に吹き抜けた空気の流れによって現れた造形であるかのようです。

こちらの BMW コンセプト Z4 を、ぜひ近くでご覧になっていただきたいと思います。私たちは来年、驚くべきモデルを公開する予定です。ぜひご期待ください。

クロージング

このように当社は、ラインアップをさらに拡充すると同時に、前進を続けます。

BMW グループはこれからも、皆様に新たな取り組みをお届けしていきます。

電気自動車に最先端技術を導入し、革新的な自動運転戦略を生み出していく当社に、今後ともご期待ください。

それでは、引き続き BMW ブースをご覧ください。クルマとモーターサイクルの数々をお楽しみください。

ご清聴、ありがとうございました。